



2023～2024年度
東京江東ワイズメンズクラブブリン

JUNE 6



TAKY

とにかく明るい江東ワイズ

東京江東クラブ会長 大原真之介

今月の強調テーマ

<YMCA サポート、歴史、振り返り>

主題「輝かそう、あなたの光を」スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
国際会長 ウルリック・ラウリドセン (デンマーク)

主題「変革のための光となるう」スローガン「親睦を通して、輝き、力を得よう」

アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (川越)

主題「未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出よう！」
スローガン「ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに」

東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)

主題「親睦を糧に、クラブライフの充実」

長尾昌男 (千葉ウエスト)

ワイズ年度 1 年を振り返って

大原真之介

東京江東ワイズメンズクラブの様に、60年以上の歴史を持ち、地域奉仕活動、国際交流やYMCAとの協働プログラム、ユース支援などなど、多岐に渡って活動に取り組み、優秀な有識者メンバーが集う当団体の「会長」を務めるには器も度量もない私が2年もこの役職を続けられたのは、紛れもなく小松副会長をはじめ相川書記、酒向会計のバックアップがあり、クラブメンバー皆さんからの「しんちゃんの好きなようにやって良いんだよ」という温かい言葉やサポートがあつての事に他なりません。今期は年主題としてとにかく明るい江東ワイズ～TAKYを掲げプロジェクトを遂行してまいりました。価値や成果を数値化することはできませんがコロナ禍前に行なっていたYMCAとのプログラムが従来通りほぼ行われ、多くの人との交わりの中で、小さくとも大きな笑顔に包まれた1年間だったのではないかと実感しています。



しかし一方では会長としてはやはり、「何も出来なかったな、」という自分の力不足への想いがはじめに出てきます。それは私自身、基本的なワイズ理解が乏しかった事、発信力が足りなかった事、移行行く時代の中で何かしらクラブとしての具体的な方向性を示せなかったことに強く反省を覚えます。

次期は我が江東クラブが誇る大黒柱!!相川ワイズが会長の年度となります。本来的なワイズ活動と、新たな取り組みにご一緒できることが楽しみでなりません。

全力で盛り上げたく思います。そのように歴史が続いていくのですね。

ご指導ご鞭撻いただいた皆様、共に汗をかいて取り組んだ2年間全ての出来事に感謝お伝え申し上げます。ありがとうございました。

6 月本例会・納会・役員会

とき 2024年6月28日(金)

役員会 18:30～ 本例会・納会 19:00～

ところ 東陽町 なごみ

開会点鐘 会長 大原真之介君

本例会プログラム

会長挨拶 会長 大原真之介君

本年度決算、来期予算、来期活動予定など経過報告

その他協議事項

議事進行 会長 大原真之介君

各種報告

2023-2024 江東ワイズ納会

納会開会挨拶 会長 大原真之介君

乾杯 副会長 小松重雄君

歓談 今期の江東ワイズを振り返りメンバーから一言

ハッピーバースデー・結婚記念日

閉会点鐘 次期会長 大原真之介君

ハッピーバースデー

9日 駿河幸子さん 29日 相川達男君

結婚記念日

なし

今月の聖句

「日の昇るところから日の沈むところまで

／主の御名が賛美されるように。」

箴言 3章1節

5月会員数	5月出席者	5月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
22名	メンバー 18名	85% (16/21)	4月まで	1282953	4月まで	90620	会長	大原真之介
内広義会員1名	メネット		5月分	0	5月例会スマイル	0	副会長	小松重雄
	コメット		1	利息	6		会計	酒向裕司
休会1名	ゲスト		残高	1282953	累計	90620	書記	相川達男
	ビジター						直前会長	大原真之介
							連絡主事	井口真

5月本例会 やっぱりリーダーは “江東の宝”

宇田川敬司



5月本例会は江東センター親睦会后、園庭にて行われました。一通りの例会のレジメを行った後、親睦会で提供した焼き鳥を焼くのに使った残り炭を使い、簡単なBBQとなりました。しかし、親睦会のお片付けが終わったリーダー達の眼差しが…w こうなれば、ワイズのおじさん達が一肌も二肌も脱がなくては！ 近所のスーパーマーケットの店頭に並ぶ牛肉をすべて買い、リーダー達と一緒に大BBQ大会になりました。中々、現役リーダー・リーダーOBとワイズメンバーが一つの場で集う機会がないので、とても有意義なひと時を過ごすことが出来ました。『パワハラ』とか『〇〇ハラ』という言葉が先に走り、年長者から若者をお誘いすることが臆する時代ではありますが、ずっと自然な感じで一つの輪になれるのは、リーダー達の柔軟で人懐っこい性格にあると思います。こういう時代だからこそ、老いも若きもお互いを尊重しあい、考え方を共有できれば、もっと良いコミュニティを作り出すことが出来るのではないかと希望を持つことができた例会になりました。僕がリーダー達に言いたいのは、もっとワイズを良い意味で利用しなさい！ ということです。だてに歳をとっていません。リーダー達だけでは難しいことも一緒に活動していけば出来ることもたくさんあると思います！ もっとリーダー達の声を聴ける環境をワイズ内でも作ってほしいと思います。

夏日の豚汁 ～東京YMCA江東センター 親睦会～

山崎常久



「こんなじゃだめだ。これはウチの味じゃない。」豚汁の味見をした佐藤メンの呟きから親睦会は始まりました。何を隠そう佐藤さん、家業を継がれる前は某有名フランス料理のレストランでシェフをしていたプロの料理人、その腕と舌はミシュランで星を獲る方なのです。今年の親睦会は初めての試みで豚汁が登場しました。夏日に豚汁？ 誰もが疑問に思われることと思いますが、これは非常食としてセンターにストックしてある豚汁缶詰の賞味期限が近づいてきての登場でありまして、その保存期間から3年に1度しか登場しないシアカラなのであります。3kg15人分の大きな缶を次々と開け大鍋にドボドボと注いで火にかけて温めての味見での呟きでした。佐藤さんの瞳は静かに、しかし凛として「こんなものは出せない。」という強い意志が光っていました。「味噌が足りない。」シェフのオーダーに応じて現れたのが年長さんの園児が力を合わせて作った自家製味噌。慎重に味見を重ねながら少しずつ味噌は溶かれてゆき、伴い佐藤さんの瞳も柔らかくなり、抛出できる限りの味噌を溶き終えたとき、やっと「よし、これでいける。火はとろ火で煮立たせないように。」とのOKが出ました。凍り付いた豚汁班に初めての笑顔が見えた瞬間です。佐藤さんのお墨付きをいただいた豚汁は好評で夏日にもかかわらず見事に完売しました。皆さん、次に登場するのは3年後です。お楽しみに。

追記：ワイズの面々は他にワイズバー、焼き鳥コーナーで働いていたようです。他にもマルシェや焼きそば、クレープ、炊き込みご飯、ポップコーン、ゲームと様々なコーナーが設けられ、来場者の皆さん、楽しまれてらっさいました。

参加者：相川、井口、宇田川、大原、菊地、小松（重）、小松（康）、酒向、佐藤、島田、駿河、高橋、滝沢、寺尾、藤井、本間、柳沢、山崎

関東東部評議会

大原真之介



去る5月18日、今期最後の関東東部評議会が東陽町YMホールにて行われた。当クラブからは小松副会長、相川書記、酒向会計、そして部の役員として国際交流事業主査を務めていただいている山崎ワイズのフルメンバーで参加した。大きなトピックスとしてはやはり最近隣クラブのベイサイドクラブの解散決定の事象である。当クラブと同じくYMCAの幼稚園（こども園）との共同活動やサポートを軸と捉える兄弟クラブのこの決定は容易に看過できない出来事の様に見える。地場のYMCAとの活動がベースとなり、関東東部や東日本区に属することでスケールメリットを活かした諸活動、国際交流・国内・海外支援活動を目指すことに何の矛盾もないが、従来通りの方法では中々メンバー数・クラブ数の増加また、ワイズとしての共通認識の広がりには繋がるのはやはり難しいのではないかと、問題提議を投げかけられている様な気分になった。とはいえ評議会の後の夜のミーティングではtoo muchな焼き鳥とビールの泡にそんな想いもどこ吹く風に(笑)。江東ワイズらしい楽しい楽しい土曜日の夜でした。



はじめて

国内線の飛行機に乗るのに、時間が早くて間に合わないから前泊したのは初めてでした。飛行機に乗るときに、うっかり入っていたペンケースのカッターが引っかかって没収されたのは初めてでした。ばんえい競馬もパークゴルフも初めてでした。悪の道に引きずり込んだかな？ といった人も、経験するにも遅すぎるといった人もいました。そもそも東日本区大会に参加するのが初めてでした。ほんとにいい経験でした。
(井口真)

ハンカチ落とし

子供の遊びのハンカチ落としではありません。ドラマや小説、漫才やコトのネタでよく使われるあれです。女性が歩きながらハラリとハンカチを落とし、気づいた男性が拾って「お嬢さん、ハンカチ落しましたよ」と手渡すベタなネタのあれです。それがきっかけとなり云々…、空想、いや、妄想の世



界の話しと笑いにこそすれ、実際にそんなシチュエーションに遭った方はいないでしょう。ところがそれが夜の帯広であつたのです。誰とは申しませんが、そんなベタなネタを唐突に振ってきて、どう対応したらいいのか対応に苦慮、困惑、憔悴したのが一番の思い出となりました。この思い出は重い。
(山崎常久)

フリテン最優秀賞



前夜祭から3日目のBBQまで楽しい3日間の十勝大会でした。DBCの十勝クラブの皆さんには、お忙しい中色々お気配りいただき大変ありがとうございました。

最後にフリテン最優秀賞をいただきました(^o^)/ 原稿を寄せていただいたクラブ内外の皆さん、構想アイデア出しをしていただいた皆さん、レイアウトを手伝っていただいた元YMCA 幼稚園児保護者のおかげです。どうもありがとうございました！
(酒向裕司)



江東ワイズの底力

1泊2日、強行軍の「東日本区大会 in 十勝」広い北海道の空気を吸い、皆さんとの和やかなひと時をご一緒出来ましたことはとっても感謝でした。とにかく、江東ワイズの底力というか、どの様なことにも状況に応じて対応する能力をお持ちの面々に脱帽でした。会場に着くまで何一つ担うことになっていなかったはず?の大会の裏方、以前からすべてが決まっていたように担っておられた皆さま! 会場から見ていた私には後光が射しておりました! 皆さま、お疲れ様でした!

(駿河幸子)

東日本区大会余談

前夜の高級二次会の酔いも冷めやらぬ6月2日、帯広駅に3歳牡馬をはじめ、6歳牝馬1頭、8歳セン馬2頭を含む江東軍団11頭が集結。途中、道の駅「音更」にてニンジンならぬソフトクリームをほおぼり、清水公園では鹿肉と焼き鳥を腹いっぱい食べ、いざ決戦の地「帯広競馬場」へ。ばんえい競馬で勝負! 結果は600K超のバン馬に11頭中10頭は完敗、唯一1頭5歳牡馬の『ラブリバー』のみ2戦2勝と辛うじて江東軍団の面目を保ちました。

十勝クラブの3年にも及ぶ準備期間によって大変素晴らしい大会になったと思います。十勝の皆様本当にお疲れ様でした。感謝です!!

(小松重雄)



十勝を満喫

仕事の都合で1泊2日での参加となった区大会でしたが充実した内容の濃いものでした。

大原会長、滝沢メンの若手の活躍が目覚ましく十勝クラブより託されていた舞台裏の作業や受付業務もスマートにこなし、熟練メンバーも含め江東クラブのチームワークの良さを痛感しました。朝早くから地元の人気パン店に朝食を食べに行ったり、十勝名物ばんえい競馬に参戦したり、2日間いっぱい十勝を満喫することができました。

(相川達男)

東日本区大会感想

私にとっては、昨年の甲府大会に続いて、2回目の東日本区大会への参加。何より、憧れのとかちでの開催!!! 3日間あれもこれも楽しい・美味しい・お腹いっぱいの思い出ばかりで、特に最終日のスペシャルバーベキュー会での交流と御馳走の数々には心から感激と感謝で胸がいっぱいになりました。ワイズに入ってよかったー!! と手放しに思える時間でした。実行委員長の山田ワイズはじめご準備いただきました、とかちワイズの皆様感謝感謝でございます!! ありがとうございます!!!

(大原真之介)

新しいスキル発見! 「楽しむ力」

山田さん、中村さん、様々なおもてなしありがとうございました! 岡西さん、ゴルフ頑張ります。安齋さん、小松さん、ごちそうさまでした!

初めて参加した東日本区大会は交流も食事仕事も笑いも全て大盛で、滞在中ずっと胃もたれ。自販機の前でたむろって不良! と指を指されたり(笑) その場の対応力で運営を乗り切ったりと真面目なんだか不真面目なんだかわからない江東ワイズ、どんな状況でも楽しむ力は負けない! というチーム力がステキ。

(滝沢圭太)

付き添い付きの大名旅行

酒向さんに素晴らしい旅行の手配をしてもらい、いつもは安齋さんとの二人旅から何人かの付き添い付きの大名旅行に。プログラムの前に駅前で熊本や沼津の元お嬢さんたちと合流し豚丼で腹ごしらえ。大会では一番後ろの角席で静かに。舞台裏ではわがクラブの若手?が大活躍。(先日の故小山さんをしのぶ部会でも皆さんに江東クラブの裏方での活躍を誉められ、うれしかった。) どこでも我々2人に気を使ってお世話を焼いてもらい、とても快適な3日間でした。

(藤井寛敏)



東日本区大会

昨年の甲府に続く、コロナ禍以降のリアル参加で、各部のメンバーと顔合せが出来、雄大な十勝での大会開催も相まって、大変楽しいおらかなひと時を過ごせました。クラブの面々とも一日顔を合わせ、ワイワイやるのは、やはり有意義で楽しいと思いつつ、ワイズの現況を憂い、楽しいだけでいいのか、という思いも抱きつつ、荒天の羽田への帰路につきました。十勝の皆様、いつもながら、大変お世話になりました。ウーロン茶ってコワッ、、、 (本間 剛)

緊急アンケート企画

投票はコチラから!



江東ワイズがブリテン最優秀賞を受賞した記念?に、実験的に新しくアンケート企画を立ち上げます!

2023～2024年度6月号の江東ワイズメンズクラブブリテンにて、第27回東日本区大会十勝大会の所感について各メンバーが執筆しております。是非皆さんにお読みいただき、最も印象的だった記事に是非ご投票ください! 結果は次号ブリテンにて公表予定です。乞うご期待!



次期クラブ役員研修会報告

相川達男

5月18日(土) 東陽町センターに於いて2024-2025次期クラブ役員研修会が関東東部評議会に引き続き開催された。次期の部役員は部長に山本メン(川越)・直前部長は長尾メン(千葉ウエスト)・次期部長は鈴木メン(江東)・書記に衣笠メン(埼玉)・会計に宮路さん(所沢)という布陣である。今限りで茨城・ベイサイドの両クラブが残念ながら解散となり関東東部は計8クラブでの新期スタートとなる。各

クラブの新役員が本研修会に参加する事となっているが、多くのクラブは前期役員がそのまま残留となる事態。新たな役員の選出も難しい各クラブの内情が垣間見られた。かくいう江東クラブも新役員の選出には苦労したので他人事ではないが研修会に参加してワイズの将来が不安になるという異常事態である。とは言え経験豊富な山本新部長の抱負、部運営の方針は東日本区山田理事の方針に沿った物であり判りやすいものであった。常に楽しいワイズを心がけている我々江東クラブは今のスタイルを軸として進んでゆけば良いようだ。

2024年5月 第1例会議事録

2024年5月2日(木) YMCA江東センター
ZOOMハイブリッド19:00～

- 5月本例会に関して
5月の本例会は5/11開催の江東親睦会の終了後に園庭、またはホワイトハウス等の江東センター内で開催する。
- 江東親睦会に関して 5月11日
ワイズ担当 焼き鳥
昨年はフライドポテトも提供したが今年はトン汁案あり幼稚園で作った自家製味噌を使用してほしい旨打診有
ワイズパー 例年通り寺尾さんをお願いする
- 関東東部評議会 5/18 次期役員研修会に関して
評議会 大原会長、小松副会長、山崎事業主査、相川書記が出席予定
次期役員研修会 相川次期会長、小松次期副会長が出席予定
- その他
今後の予定確認 プール設置6/8 東日本区大会6/1
出席者 大原、小松、酒向、島田、山崎、井口、相川

2024年5月 役員会議事録

2024年5月23日(木) YMCA江東センター
zoom ハイブリッド19:00～

- 東日本貴大会に関して
スケジュール 5/31入り 山崎、滝沢、藤井、安齋、小松、酒向、大原
6/1入り 駿河、井口、本間、相川
大会手伝い 受付、舞台裏作業を十勝クラブより要請あり
費用補助 ファンドより登録費全員分
- 今期決算、次期予算等に関して
酒向会計より決算、予算共に案を提示いただく役員で確認し予算中心に修正案を調整
- 納会の件
本例会、役員会と併せ同日開催 6月28日(金) 夕刻に東陽町「なごみ」
- その他
今後の予定確認 プール設置6月8日 ヤキトリ提供
出席者 藤井、本間、鈴木、滝沢 → ZOOM
大原、小松、酒向、井口、駿河、相川

YMCA ニュース

江東コミュニティセンター&幼稚園 江東YMCAの報告

▼江東YMCA幼稚園の日常



・親子遠足：年長クラスは猿江恩賜公園、年中クラス・年少クラスは木場公園に行きました。

日常、幼稚園で楽しんでいる絵本の世界を公園でも展開、年少は『みんなみつけた』を基にかくれんぼ、年中は『ぐりとぐらのえんそく』を基にたいそうやかけっこを楽しみました。年長は『はりねずみのルーチカ』のようにいっぱい心を動かして、あたたかい心を味わう遠足でした。

・避難訓練：5月22日、今年度2回目となる避難訓練を実施しました。地震を想定、まず、教室内の机の下に身を置く、そして、園庭への避難という訓練でした。2歳児3歳児にとっては初めての避難訓練でしたが、迅速に移動し集合することができました。

・大雨の後の園庭



毎朝スタッフは朝礼でお祈りをもをもって保育を始める幼稚園ですが、どんなに大雨でも「恵みの雨」に感謝をしています。

江東YMCA幼稚園では、大雨が降ってもちよつと小降りになれば、子どもたちは外に出てきます。雨の日ならではの遊びも

楽しいです。

▼江東コミュニティセンター報告

・江東親睦会：5月11日（土）「江東親睦会」を開催しました、今年は風の強い一日でしたがお天気には恵まれました。模擬店、子どもコーナー、カフェ、ビンゴ大会など、盛会に終えることが出来ました。300名を超える来場者、白木蓮（保護者会会長経験者の会）卒園児保護者有志、サッカークラブ保護者、子どもボランティア、江東コミュニティ活動委員、江東ワイズメンズクラブ、と皆で協力し楽しく美味しい時間を過ごすことができました。

江東センター&幼稚園の予定

▼プール設置：6月8日（土）

▼歯科検診：6月13日（木）

▼第一回「こぐま広場」「入園説明会」：6月22日（土）

▼ピアノ発表会：7月21日（日）

▼終了式：7月19日（金）

オール東京の報告&予定

① 4月27日、東日本地区YMCA役員研修会がオンラインで開催された。

② 4月29日、「第24回高石ともや バングラデシュ奨学基金チャリティーコンサート」が5年ぶりに日本基督教団浅草教会で開催され、115名が来場し好評であった。

③「山中湖センター100周年募金」は4月末で終了し、当初の目標額を大きく上回る30,339,896円が寄せられた。

④ 5月25日、「第21回東京YMCA会員大会」が開催され、山手センターに84名が集い、7人がオンライン配信を視聴した。

⑤今後の主な行事予定

・講演会「～日本での学びを支援する～外国にルーツのある子どもたち」6月15日・7月13日（南センター）講師：仲山淳子氏（東京YMCAにほんご学院講師/日本語ボランティア養成講座講師）

・「ウォーターセーフティーデー」6月16日（山手・東陽町）6月30日（御殿山）

・「キッズワールドカップ in 韓国」8月7~11日（ソウルYMCAドラゴンキャンプ場）

・「第38回インターナショナル・チャリティーラン」9月28日（都立木場公園）

江東ワイズ 今後の予定

6月28日（金）役員会	東陽町	なごみ	18:30～
6月28日（金）本例会	東陽町	なごみ	19:00～
6月28日（金）納会	東陽町	なごみ	19:00～
7月4日（木）第1例会	江東センター		19:00～
7月18日（木）キックオフ例会/総会	江東センター		19:00～
7月25日（木）役員会	江東センター		19:00～

編・集・後・記

十勝にて2日目は体調不良。2日連続では呑めない。。もう若くないと実感 Y.S,

十勝にて、ばんえい競馬を堪能。2戦2勝のムフフ。高校時代1年間だけ馬術部だったのは伊達じゃない（笑） T.A.